

# 横濱短篇ホテル(青年座)

## 言わせて! 今日の芝居 五十字劇評 No.29

19

### 【六〇代】

▼七幕の展開ストーリーがどう繋がって行くのか、後半楽しかったし、時代背景も読み起こし良かった。今までにない作品だ。

(性別不明)

▼私の人生と重なりました。いろいろあつたけど愛おしく感じました! やさしい芝居で、少し泣けました! ありがとうございます!

(女性)

▼演出宮田慶子さんのパンフレットの中の言葉「いい事ばかりではないけれど、そうそう捨てたもんじゃないよ、生きてるって」。これが、この芝居に込められたメッセージだと思う。一番印象に残ったのは、「プロポーズ」。七つの短編が巧みにつながり、自分の歩んできた時の流れと、オーバーラップすることも。笑いがあり、涙がある、とても素敵な作品。(男性)

▼嘘から女優へ努力から脚本家になった、したたかな二人の女性が

▼期待していなかったが、昔遊んだ地名がそれぞれにつながり、軽妙で面白かった。脅迫はまさしく横濱球場。

(女性)

▼最初は演技が硬いかなと思いましたが(素人がすみません!)、どんどん引き込まれていきました。大野木さんのキャラが素敵でした。

(女性)

▼必然か偶然かの人生の分かれ目。理解と誤解から生まれる喜怒哀楽。男性脚本家による、女の友情(?)物語。

(女性)

5年ごとに同じホテルでの、楽しくも・ほろつと、人のやさしさを感ぜさせてもらいました。(女性)

でも今は、演劇をとおして心の充実感を味わっている。時代は決して予断を許さないが。(男性)

▼第三話「脅迫」の最後、選手が友人に電話「コーチ、あの人はいい人だよ」には、やられたと思つた。そうか、そうだったのか! でのいい脚本とベテランの演技。1+1は2にも3にもなる生の舞台の醍醐味を満喫しました。

### 【七〇代】

▼よく出来たセットと流れる音楽、とてもお洒落なお芝居、楽しく観ました。特に二話目が良かった。主役の女性の脇に居る人達がすごく良かった。彼女たちを輝かせた人たち、心やさしい男たち。(女性)

▼たくさん笑えて良かった。はかない自我は、どうあがいても、目の前の一瞬の渦中に、たゆたうばかりですね。(女性)

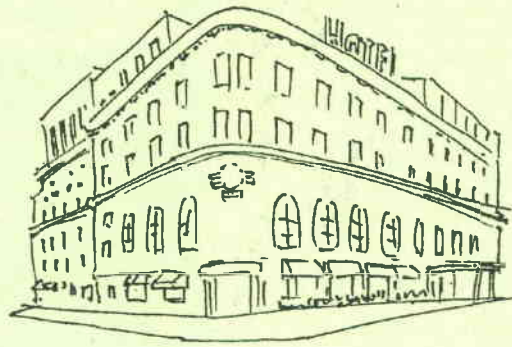
▼人々の人生はその時代のあり様と切り離すことはできない。たえず動いている社会の中でどう生きていくのか。誰もが経験しそうな一つひとつの物語、つい自分の歩んできた人生を重ねてしまう。人は多くの人との関わりの中で生きていく。だから辛くなる時もある。

▼よく出来たセットと流れる音楽、とてもお洒落なお芝居、楽しく観ました。特に二話目が良かった。主役の女性の脇に居る人達がすごく良かった。彼女たちを輝かせた人たち、心やさしい男たち。(女性)

▼たくさん笑えて良かった。はかない自我は、どうあがいても、目の前の一瞬の渦中に、たゆたうばかりですね。(女性)



**編集スタッフから**  
若い人たちからの投稿も欲しいなあ。確かに会員割合は少ないんだろうけれど。テレビも携帯も受信過剰。あなたの感性をぜひ発信してください。



【年代・性別不明】  
▼軽妙洒脱な芝居を十分堪能できた。中堅俳優たちの安定した演技も肩がこらず、特に離婚記念日の二人のやり取りが何とも言えず良かった。

## 50字劇評「言わせて！今日の芝居」に投稿を！

ここは、会員が「芝居を自由に語る場」です。率直な感想をお寄せください。

署名 “不要” です。ただし、編集の都合上、「男姓」・「～歳代」だけは記入を！  
字数 “50字” です。多くの会員の声を掲載したいからです。ご理解を！  
締切 1月22日(日)

## 無制限劇評「2016 私の劇評」に投稿を！

今年の例会は、平幹二郎さんの「王様メティア」から10月まですべて素晴らしかった。会員のみなさん12月例会も含めて如何でしたか。

一年どうだったのが、知りたくて「2016 私の劇評」企画しました。同じような気持ちの方はたくさんいると思います。そんな思いを形に残したいので投稿よろしくお願ひします。

署名 “不要” です。ただし、編集の都合上、「男姓」・「～歳代」だけは記入を！  
題名 ご自由につけてください。  
字数 制限はありません。常識の範囲で(笑)。  
締切 1月22日(日)